

平成 29 年 7 月 平和台図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 7 月 28 日 (金) 16 時 20 分から 17 時 00 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館 (以下「光」)</p> <p>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員 (2)、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 平和台図書館指定管理者 (シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社) (以下「平」)</p> <p>平和台図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>(光) 5 月に苦情のあった図書館敷地内に生えている草の状況は。</p> <p>→ (平) 現在は除草済みで問題ない。</p> <p>(光) 夏休みの会議室の開放について</p> <p>→ (平) 第一会議室の一部屋分は開放しているが、試験時期ほどの利用は見られない。</p> <p>② 事業計画について</p> <p>(光) 6 月実施の「女性向け健康体操教室」について</p> <p>→ (平) 「地域の方の役に立つ図書館」を平和台図書館の今年度のテーマの一つとしている。医療・健康はその柱の一つで、関連事業として実施した。会場では、関連資料の展示もしている。</p> <p>(光) 5 月開催の「うたのしくみ 2017」について</p> <p>→ (平) ヒット曲を題材に、言葉の使い方 (選び方)、言葉の区切り方、録音方法、歌の構成、歌い方など、ヒット曲の仕組みを講師に解説していただいた。行事名からは内容がわかりにくく、参加者が集まるか心配していたが、定員いっぱいの参加となった。会場には音楽関連の本や CD を展示し、借りられるようにした。</p> <p>(光) 5 月のミニ展示「ちょっと下を向いて歩こう」など、ユニークな視点を持った展示が多い。また展示数とともに貸出冊数をカウントしているが、展示資料はかなり借りられていることがわかる。誰がテーマを考えているのか。</p> <p>→ (平) サービス担当の 3 名で考えているが、今後は他のスタッフにも広げていこうと考えている。</p> <p>(光) 展示の効果はどんなことがあると考えているか。</p> <p>→ (平) 普段、手に取らない本を知る機会となる。貸出実績からもその効果はあると思う。</p> <p>(光) 行事についてもオリジナルなテーマを持つ企画が多い。</p> <p>→ (平) 行事については、今年度は 3 名の企画・広報の担当者が中心となって決めている。本の貸出につなげることは前提にあるが、基本は利用者の方の役に立つ行事を考えている。</p> <p>③ 児童サービス事業について</p> <p>(光) 図鑑等、大きくて重い資料が上の棚に置かれていたので、分類より安全優先とし、下の方に置いて欲しい。</p>

→ (平) 承知した。

(光) 5月実施のこうさく会「みんなでノームになっちゃおう！」について

→ (平) 土の妖精ノームに仮装してみようという企画で、衣装を工作で作成、完成後に館内の行進を行った。子供達に図書館に親しみを持ってもらおうと企画し、展示した妖精に関する本は半数以上の貸出があった。

(光) 「ぬいぐるみおとまり会」は継続して実施していくのか。

→ (平) 継続して実施していく。6月開催が1回目で、今年度は年2回実施する。人気があるので、一人1回の参加でお願いしている。

(光) 夏休みの自由研究を応援するイベントの実施予定は。

→ (平) 直接、自由研究を支援するようなイベントの実施はない。関連する事業としては「調べるクイズ」を実施する。図書館の本で調べて問題を解くという内容で、物語以外の本を見るきっかけや本の調べ方を学んでもらうことが目的。正解するとスタンプを押し、問題を全て解くとシールをプレゼントしている。

(光) 5月開催の「こどもの読書週間きねん ピッカピカのおはなし会」について

→ (平) 初めて実施する事業で、早宮小学校の児童が絵本のよみきかせ、紙芝居を行った。見ている側は自分と同じくらいの年齢の子がよみきかせをしていると、自分もやってみたいと自然に興味を持つと思う。読書活動の推進につながると考えている。

児童が参加したきっかけは、早宮小学校内で生徒同士のよみきかせが活発に行われていると聞いて、図書館から声を掛けたこと。読み手の児童は2年生から5年生の13名で、張り切って参加してくれた。本は書架から児童が自ら選んだもの。よみきかせの方法は、図書館で見本を見せたが、読み方を自分たちで考えて、体を使って読んだり、二人で交代で読んだり工夫を凝らしていた。聞く側は当日受け付けで51名の参加があり大盛況だった。読み手の参加者からは「また、やりたい」との声が上がり、今後、他校児童の参加も含めて継続していきたいと考えている。

(光) 6月に行った「出張おはなし会」は初めての事業か。

→ (平) 館として初めての事業で「平和台保育園」と「かるがも親子の家・北町」の2か所で行った。絵本だけでなく手遊びや体操も取り入れ、15分程度で楽しめるものにした。

(光) 6月開催の「えいごであそぼう！ABCおはなし会」について

→ (平) 幼児から小学生が対象だが、参加者の大半は幼児で、体を動かし、歌などを多く取り入れて楽しめるようにした。参加者数や展示資料の貸出から、保護者を中心に利用者の英語に対する関心が高まっていると感じている。

(光) 「中学生のおすすめ本のコーナー」について

→ (平) 昨年から実施しているもので、中学校の生徒におすすめ本のポップを作成してもらい、本と一緒に展示している。学校支援員を通して図書委員の生徒に2か月ごとに交代でお願いしている。学校の中だけでなく多くの方に見ただけということなので希望者が多い。